

01 教会行事

海外95か国からインターネットで入会申込み  
数百人のコロンビアの魂に仕えるために支教会開  
拓準備中

02 いのちのみことば

祝福  
万民中央教会の開拓以来今日まで、神は聖徒た  
ちのたましいに幸いを得ているように導いてこられ  
た。2012年は個人はもちろん教会としても祝福が  
あふれるだろう。

03 企画特集

「神の七つの御霊を通して探る答えの秘訣」  
神は人の心と行いを七つの御霊によって測られ、  
ふさわしい人に答えと祝福を下さる。答えられるた  
めの公義の法則、神の七つの御霊が測るものと  
は、いったい何か？

04 証し

「みことばで一つになった家族、祝福があふれ  
ます」(マンミン国際特許法律事務所代表、弁理士)  
万民中央教会で宣べ伝えられているいのちのメッ  
セージを心に糧として、家庭と事業の場に祝福を  
受けているソン・ナクン長老の証し

# 万民ニュース

第111号 2012. 1. 22.

## MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org/Japanese

## 海外95か国からインターネットで入会申込み 数百人のコロンビアの魂に仕えるために支教会開拓準備中



万民中央教会のホームページ(www.manmin.org)で「インターネット入会申込み」をする聖徒が増えている。韓国語はもちろん英語、中国語(簡体字、繁体字)、日本語、フランス語、スペイン語、ロシア語の7言語で運営されているホームページには「入会申込」欄がある。これを通して2006年1月から現在まで、アメリカ、カナダ、ブラジル、パナマ、モルドバ、ルーマニア、デンマーク、ミャンマー、サウジアラビア、オーストラリアなど95か国からの申込みがあった。

支教会がなかったコロンビアでは、インターネットで入会した数百人の魂に仕えるため、首都ボゴタに支教会開拓を準備中だ。

この入会申込欄を開設するようになった背景は、全世界から本教会のホームページとGCN放送(世界キリスト教放送ネットワーク、www.gcntv.org)、イ・ジェロク牧師の著書と新聞「万民ニュース」を通して説教と証し、賛美に恵みを受けた多くの人が、教会員になるにはどうしたらよいかと問い合わせしてきたからである。

その中の一人、ベネズエラのホセ・レオナルド牧師は「知人からイ・ジェロク先生の説教DVDをプレゼントされた後、うちの聖徒たちが一緒に聞いていて、とても恵みを受けています」と語り、感謝の気持ちを伝えた。ロシアのアルクインバエフ聖徒は「インターネットで毎週イ・ジェロク先生の説教を聞いています。信仰の成長のために入会しました」と語った。また、ケニアのフラン

シス聖徒は「ファミリーテレビとインターネットでマンミンの働きに恵みを受けて入会しました」と言い、その後、家の近くのナイロビ万民教会の礼拝に参加した。

海外からイ・ジェロク牧師にいやしの祈りを依頼する手紙も日ごとに増え、世界中に万民中央教会が知られていることがわかる。2012年新年も、聖霊の爆発的なみわざとして現れる大きな驚くべき神の力で、世界をさらにすみやかに教区化していくであろう。

万民中央教会の各種礼拝はGCN放送で全世界の視聴者が参加している。イ・ジェロク牧師の説教は英語、日本語、中国語、フランス語、スペイン語、モンゴル語で同時通訳され、その他、賛美と教会行事、多様な証しなどの番組も放送されている。

# 祝福



堂会長イ・ジェロク牧師

「愛する者よ。あなたが、たましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得、また健康であるように祈ります。」  
(第三ヨハネ1:2)

私たちはこの地上で耕作されながら信仰生活をしている間、各自イエス・キリストという土台の上に働きを積み上げていきます。どれほど最善を尽くして神のことばどおり生きて、神の国のために忠実であるかによって、その働きが違ってきます。新年を迎えてもう一度心に決断して、私たちはたましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得、また健康であるだけでなく、最も美しい天国、新しいエルサレムの都に入れるまことの祝福を受けなければなりません。

## 1. まことの祝福とは？

人によって祝福とは何かが違うかもしれませんが、衣食住の問題で心配しないで、子どもたちも立派に成長して、家族が健康で、富と名誉と権勢まであれば、世の人々はほとんどが「祝福された」と思うでしょう。しかし、世にこれらすべてを手に行っている人がどれほどいるでしょうか？ 仮に表向きはこれらすべてを手に入れても、内面では自分が持っているものを失うかもしれないという心配と憂い、不安があつて、死に対する恐れも持って生きています。したがって、何より大きい祝福は、永遠のいのちを得ることです。それは救われて天国に行く祝福です。

聖書には、まさにこの永遠のいのちの祝福を受けられる明らかな道が提示されています。それはイエス・キリストを

救い主として受け入れて、神を恐れて、その命令と戒めを守り行って生きていくことです。このように行う人には、神が将来、天国で報いてくださることはもちろん、この地上でも祝福されるようにしてくださるのです。

きょうの本文には、この地上でもすべての祝福をいただける道が提示されています。たましいに幸いを得ていると、すべての点でも幸いを得る祝福、すなわち、何をしても栄える祝福と健康である祝福をいただくのです。

## 2. 「たましいに幸いを得ている祝福」とは？

人は本来、霊、たましい、からだで造られました。初め、神のいのちの息が吹き込まれていたアダムは霊が主人になって、たましいとからだを完全に支配していました。しかし、アダムが罪を犯してから、霊が死んでたましいが代わりに主人のようになりました。このたましいは世の支配者である敵である悪魔・サタンに支配を受けます。言い換えれば、敵である悪魔・サタンは人のたましいを通して、人の心を罪で染まるようにして、世の情欲を追い求めて生きるようになります。このように人々が罪に染まってから、涙、悲しみ、苦しみ、病気、不幸、死など世のあらゆる困難と痛みを体験するようになります。

神はひとり子をこの地上に遣わされて、死んでいた霊が生き返る道を開い

てくださいました。誰でもイエス・キリストを救い主として受け入れるなら、心の中に聖霊が来られ、死んでいた霊を生き返らせてくださいます。生き返った霊は成長し続けなければなりません。霊が生き返ったとしても、まだ相変わらずたましいの力のほうが強いです。敵である悪魔・サタンに支配される、真理に逆らう心のほうが多いからです。

したがって、熱心に神のことばに聞き従って、守り行なっていかなければなりません。御霊の願いに従って、真理の中、光の中を歩んでいかなければなりません。そうすると心に御霊の実が結ばれて、霊はだんだん成長するようになります。ついには霊の力のほうが強くなって、たましいが支配する真理に逆らう心でなく、霊が支配する真理の心に従うようになるのです。

このように霊が主人になり、たましいとからだを支配して従え、たましいとからだは霊に従っている状態を「たましいに幸いを得ている」と言います。たましいに幸いを得ている人は、聖霊の声を聞いて働きかけられると、すぐに聞き従います。聖霊はすべてをご存じなので、最も栄えて幸いな道に導かれるのです。事業をしても成功し、職場でも認められて、何をしようが栄える道に導かれます。

申命記28章で約束されたとおり、入るときも祝福、出て行く時も祝福、貸すであろうが借りることのない祝福、かしらになる祝福など、すべての祝福をいただくのです。また、病気やわずらいが起こりません。たとえ自分の不注意によって病気になったとしても、信仰によって祈れば、直ちに離れます。したがって、たましいに幸いを得ているようになると、す

べてのことが栄えて、健康である祝福が伴うのです。

## 3. 今年的全聖徒祈禱課題

神は万民教会の開拓以来今日まで、聖徒のたましいに幸いを得ているように導いてこられ、特に昨年から今年にかけて、急激な霊の成長をするように摂理のうちに計画されました。たましいに幸いを得ている人は、自ら心を調べるとき、責められません。ですから、大胆に神の御前に出ることができ、心から信じられる霊の信仰を持って祈ることができます。父なる神は、まさに皆さんがこのような次元に入ってくるように、今まで摂理のうちに計画して働いてくださったのです。

ですから、これから繰り返される2012年に聖徒ひとりひとりに祝福が臨むことは、当然の結果です。たましいに幸いを得ているほど、新年は必ずそれに伴う祝福をいただきます。たとえまだ御霊の歩みに入っていない方でも、たましいに幸いを得ている人々が祝福されるのを見て、挑戦を受けて自信を持つようになります。そうしながら霊的な成長に加速度がついて、するとまた新たに御霊の歩みに入ってきて、祝福されていく方が増えるようになります。そうすると、教会にも祝福があふれます。

このように臨む祝福を見ながら父なる神に思いきり栄光を帰すことが、2012年に私たちに下された第一の祈禱課題です。同時に、私たちに下される約束のおことばです。したがって、新年には必ず祝福の実を次々と刈り取って、父なる神に思いきり栄光を帰すよう、主の御名によって祈ります。

## 日本支教会2月スケジュール

2月11日(土)	権能いやし聖会	別府万民教会(講師:加藤勲牧師)
2月12日(日)	特別いやし集会	東京田端万民教会(講師:鄭庚泰牧師)
2月18日(土)	癒し聖会	大阪万民教会(講師:金マルコ牧師)
2月19日(日)	創立18周年記念礼拝	飯田万民教会(講師:李スジン牧師)
2月25日(土)	癒し集会	名古屋万民教会(講師:時國みや子牧師)
2月25日(土)	癒し聖会	舞鶴万民教会(講師:金モニカ牧師)
2月26日(日)	権能いやし聖会	東京万民教会(講師:崔ビョンラン牧師)
2月29日(水)	権能いやし聖会	飯田万民教会(講師:柳スズキ牧師)
2月29日(水)	権能いやし聖会	松本万民教会(講師:伊藤正明牧師)
2月29日(水)	権能いやし聖会	京都万民教会(講師:島村克紀牧師)

# 神の七つの御霊を通して調べる 答えと祝福の秘訣

新年を迎えて、神の答えと祝福を受けるために必ず知るべき公義の法則を調べてみる。神は人々の心と行いを七つの御霊を通して七つの側面から測って(黙示録5:6)、合格した人に答えと祝福を下さる。「神の七つの御霊」とは、霊そのものであられる神の心のことであり、「七」という数字は霊的に「完全だ」という意味である。七つの御霊が測るものは、はたして何だろうか？

1..  
「霊の信仰」を持っているでしょうか？

「霊の信仰」とは、知識にすぎない肉の信仰でなく、行いが伴う信仰のことを言う。神のことばが自分の思いと知識に合わなくても、疑わずに信じて、何もない無から有が創造されることを信じる信仰である。この信仰は、神のことばどおり聞き従い、心から悪を捨て去って聖められるほど、上から与えられる。七つの御霊が測ることに於いて信仰が一番先なのは、信仰を基準として他のすべての基準が決定されるからである。公義の神は各人の信仰に合わせて、七つの御霊が測る答えの基準を定めておかれた。

2..  
いつも心に「喜び」があるでしょうか？

喜びは信仰があるという証拠である。神に対するしっかりした信仰があつて、答えを確かに信じる時、どんな状況でも喜べるからだ。霊的な喜びは心の平安から出てくる。神との間に罪の隔ての壁を作らないで、平和を保っているなら、いつも心から喜びが離れない。

3..  
神のみこころにかなう「祈り」をささげているでしょうか？

七つの御霊は、神にささげる祈りが神のみこころにかなっているかを測る。神のみこころにかなう祈りは、いつものように、ひざまずいて、苦しみもだえて神を呼び求めてささげる祈りだ。神はうわべの姿でなく心を見られる。だから、答えられるためには、心を尽くして祈るが、欲をもってではなく、神のみこころに従って信仰と愛をもって祈らなければならない。答えてくださる神を信じて、その方を愛する心から祈らなければならないのだ。

4..  
心から「感謝」しているでしょうか？

私たちが救って、祈り求めに答えられる神を確かに信じたら、心から感謝するしかない。さらに、愛なる神が父であられ、私たちの人生を導かれることを信じたら、すべてのことに感謝するようになる。したがって、信仰があるならば、どんな環境と条件の中でも、神の御前に感謝するのである。感謝の条件がある時は感謝するが、困難なことが近づけば、すぐ恨んで不平を言ったら、これはまことの信仰でないので答えが遅くなる。ただ信仰によって感謝の祈りをささげるとき、神がすべてのことを働かせて益としてくださる。

5..  
聖書に記された「戒め」を守り行っているでしょうか？

聖書に出てくる戒めは、大きく「しなさい、してはならない、守りなさい、捨て去りなさい」に分かれる。特に十戒には、聖書のすべての戒めが含まれている。七つの御霊はまさにこのような戒めを守っているのか測る。第一ヨハネ5章3節に「神を愛するとは、神の命令を守ることです。」とあるので、戒めを守ることがすなわち、神を愛する証拠である。愛する人が願うことは全部聞いてあげたいと思うように、神を愛するなら、戒めを喜んで守るようになる。しかし、信仰生活も長くして、信仰があると言いながら、人の目を意識して無理に戒めを守ったなら、これは戒めを守ったと認められない。

6..  
自分に与えられたすべての使命に「忠実」であるでしょうか？

ここで「忠実」とは、神の働きについてだけでなく、家庭と職場、周りのすべてのことについて、全家を通じて忠実であることを言う。信仰があるなら、いつも主のわざに優先順位を置くようになるが、かと言って家庭と職場をないがしろにしてはならない。あらゆる分野において忠実でなければならない。何より大切なのは、心に割礼をすることによって罪を捨てていく「霊的な忠実」である。主の心に似せられていながら、いのちをささげるまで忠実であつてこそ、神の御前に全き霊的な忠実になる。ある人は主にあつて使命を果たして、あれこれの理由で自分から使命を手放すことがあるが、これは全き忠実と言えない。

7..  
「霊の愛」を持っているでしょうか？

愛は、先に調べた六つの分野を完全に結ぶ帯のようなものである。いくら祈って、忠実に仕えて、神の働きをたくさんしても、神と兄弟を愛する心からしてこそ真の意味がある。信仰がある人だけが喜んで、感謝できて、祈ることもできて、戒めも守る。また、忠実であつて、毎日神の子どもらしく変えられていけるので、信仰は何より大切である。しかし、信仰をはじめ他のすべてがあるとしても、愛がなければ何の役にも立たないので、最後に愛を測るのだ。

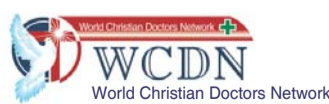


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063  
Fax: 82-2-818-7048  
www.manmin.org  
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107  
Fax: 82-2-813-7107  
www.gcntv.org  
e-mail: webmaster@gcnetv.org



Tel: 82-2-818-7039  
Fax: 82-2-830-5239  
www.wcdn.org  
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese

## 万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク  
編集者: ビン・グンソン  
www.manmin.org/Japanese  
編集発行: 万民中央教会  
〒152-848 韓国ソウル市クロ区ク3ドン235-3  
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

2003年2月、私は知的財産権分野の専門家として社会に貢献するだけでなく、物質の祝福を受けて宣教分野でも大きい力になろうと、マンミン国際特許法律事務所を開きました。時に応じて祝福されながらも、自分の心の片隅には、たましいに幸いを得ていて、神様が下さるまことの祝福を受けたいという望みがありました。

#### 「いのちの種」の説教を10回以上聞いた後

2010年4月頃、堂会長イ・ジェロク牧師は金曜徹夜礼拝の時、「いのちの種」(創世記講解の一部)のメッセージは非常に重要だから、10回聞いて糧とするよう言われました。私はその言葉に聞き従って、10回余りメッセージを聞きながら「たましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得」というみことば(第三ヨハネ1:2)について深く考えるようになりました。まずたましいに幸いを得ている方法を正確に知るべきだと思いました。

それで始めたのが、みことばを武具として身につけることでした。「主題説教シリーズ」から始めました。まず、教会のホームページで説教を聞いて恵みを受けました。その後、そのテキストをダウンロードして印刷し、精読しました。次に、それを何回かにかけて要約・整理しました。最後には、短い時間で早く糧とするために、核心部分だけ一目でわかるように整理しました。一つの説教を要約・整理するまでは、平均15時間の心を込めた努力が必要でした。

#### 一日7時間、みことばの学びと祈りでたましいに幸いを得るようになると

こうやって「愛の章(20編)」「信仰の量り(27編)」「神の七つの御霊(3編)」「八つの幸い(9編)」「御霊の九つの実(9編)」そして「善(17編)」の説教を集中的に繰り返して学びました。また、ダニエル徹夜祈禱会では、毎日学んだみことばを通して発見された自分の姿を思い浮かべて祈りました。



## 「みことばで一つになった家族、祝福があふれます」

ソン・ナクン長老(マンミン国際特許法律事務所代表、弁理士)

すると、さらに切に主を呼び求めて祈ることができました。自分の心の中にある真理に逆らうものが一つ一つ捨てられて、真理で満たされると、祈る時間が楽しかったです。

このような過程を通して、気まぐれい思いや自分が正しいと主張する義、さらに完全に平和をつくれなかったことなど、真理に逆らう心を発見して捨てられました。

みことばを学び始めた初めの6か月間は一日7時間投資して、およそ1000時間ほどかけました。すると「できる」という自信が与えられました。一家の長として家族にみことばを学ぶ重要性を悟らせたのも、このおかげでした。

妻と娘、息子も、変られていく私の姿に恵みを受けて、それぞれ堂会長先生の信仰書や説教資料を通してみことばを学ぶよう努力しました。家族が一つところに集まれば、悟られたみことばをもって恵みを分かち合いました。また、一日を振り返って、神のことばどおり行ったことや、行えなかったことを話して、生活の中で完全に行うために励まし合いました。このように霊の愛で一つになっていくと、家族みなが聖潔をもって慕うようになり、天国の新しいエルサレムへの望みを持って幸せでした。

霊肉ともに祝福あふれる家庭へと導かれた神様

2011年の年末になると、事業の場に想像を超えた大きい祝福がやって来ました。これまで小康状態を維持していた貿易業務が、思いがけない分野で海外から200億ウォン程度の大きい契約を推進するようになったのです。これは、今後契約と関連したビジネスで世界に進出できる窓口を開く祝福でした。社員の間も、互いを大切にして仕えながら、愛で一つになっていきました。

家庭にも祝福が臨みました。神様に尊く用いられたいと慕っていた娘(ソン・タギョン、梨花女子大3年生)が去年8月、アメリカに留学しましたが、そこでも神様の愛でうまくいくように導かれて

います。短期間に数百人の学生たちと仲良くなるほど愛されていて、毎日主を呼び求めて祈りながら、韓国にいた時よりさらに聖霊に満されています。インターネットで本教会の各種礼拝とダニエル徹夜祈禱会まで参加して、熱心に御霊の人になろうとしています。

2012年、大学部宣教会長になった息子(ソン・ハウ、コングク大1学年)は今年、論述優秀者選考試験を通過して合格しました。高3の時も、学校生活はもちろん、信仰生活にも熱心だった子どもでした。学校から家に遅く帰ってきても、1時間の祈りをやめなかったし、時間を見つけてはみことばを学んでいました。息子の夢は、多くの魂を主のふところに導く主のしもべになることです。神様に喜ばれる主のしもべになるために、最近さらにみことばと祈りに励んでいる息子が誇らしいです。

妻(キム・イルソン勸士)は祈りの供え物として、主にあつての使命を幸せそうに果たしています。2012年には祈りの供え物連合会(国と民族、教会と牧者、世界宣教と聖殿建築などのために祈るグループ)副会長になり、さらに広くて大きい心で祈れるよう願っています。妻は神様の愛に感動して、涙で祈る時が多いと言います。そのたびに心の願いが答えられることはもちろん、たましいに幸いを得ている祝福が臨むのを感じる告白しています。

祈りの後援者である妻、優しく育てくれた子どもたち、和やかな家庭になるよう導かれた父なる神様に感謝し、いつも愛をもって恵みの中にとどまるようにされた主に感謝いたします。また、いのちのメッセージで霊的な祝福への道に導いて、祈ってくださった堂会長先生にも感謝いたします。

本格的な祝福は今からだと思えます。2012年、新年を迎えて、信仰によって走ってきたマンミンの聖徒の皆さんに、神様が驚くべき祝福を注いでくださることを期待します。ハレルヤ!

### 日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- ・イエス・キリスト飯田万民教会  
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4  
T) 0265-56-8286  
<http://iidamanmin.to.cx/>
- ・名古屋万民教会  
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916  
T) 052-774-8874
- ・イエス・キリスト山形万民教会  
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4  
T) 0237-43-0771
- ・イエス・キリスト別府万民教会  
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41  
T) 0977-23-8980

- ・イエス・キリスト大阪万民教会  
〒591-8023 大阪府堺市中区百舌鳥町 5-775-15  
T) 072-220-5289  
<http://www.osmanmin.com/>
- ・イエス・キリスト旭川万民教会  
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目 11-23  
T) 0166-53-0652
- ・イエス・キリスト東京田端万民教会  
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F  
T) 03-3809-3326  
<http://tabata.manmin.or.kr/>
- ・イエス・キリスト川崎万民教会  
〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8  
グリーンヴァレ 301号室  
T) 044-287-7339

- ・イエス・キリスト松本万民教会  
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343  
T) 0263-57-0003
- ・イエス・キリスト舞鶴万民教会  
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138  
T) 0773-75-5656  
<http://www.manmin.jp/>
- ・岡山万民教会  
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26  
T) 0867-72-7276
- ・イエス・キリスト銚田万民教会  
〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6  
T) 0291-39-9177

- ・イエス・キリスト東京万民教会  
(東京万民宣教センター)  
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13  
T) 03-6915-1740
- ・イエス・キリスト京都万民教会  
〒612-8154 京都市伏見区向島津田町128-1  
とりまさビル3F  
T) 075-632-8201
- ・イエス・キリスト沼津万民教会  
〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F  
T) 055-952-6861